

平成18年度 国東市決算の概要

平成18年度国東市の決算の概要をお知らせします。

一般会計の歳入決算額は、194億7、599万2千円で、前年度と比較して、49億7、850万2千円、20・4%の減となっています。

一方、歳出決算額は、190億1、282万8千円で、前年度と比較して、47億2、810万3千円、19・9%の減となっています。

これは、平成17年度に実施していた大きな事業、総務費では、安岐ケーブルテレビ施設整備事業、新市電算システム統合事業、教育費では、国見中学校・安岐中学校改築事業などが終了したことから、合併による特別職や議員の人件費や退職等による職員人件費の減額などが要因です。

このように、決算規模は、2

00億円を下回ったものの、国東市と同等規模の他の市と比較すると、まだまだ削減する必要があります。

また、市の貯金である基金残高は、平成18年度末で約34億円です。しかし、市の借金である市債残高は、一般会計だけで約301億円、特別会計と合わせると約439億円となり、市民一人あたりに換算すると、約128万円もの額になります。少しでも借金を減らしていかなければなりません。

今後、行財政改革の実施による職員の適正な定員管理、組織機構の見直し、特別会計も含めた事務事業の見直し、施設の見直しなど、財政運営の健全化をいっそう図っていく必要があります。市民の皆様のご理解とご協力を、お願い申し上げます。

《収入》

給料(税収)	3万円(16%)
実家(国・県)からの支援	13万円(67%)
パート収入(使用料等)	1万3千円(7%)
預貯金取り崩し(基金繰入金)	1千円(0%)
借入金(市債)	2万円(10%)

平成18年度 一般会計の決算額

194億円を
月収 19万4千円 の家計に
置き換えると…

実家からの支援が7割近くもあるのに支援が減らされるとますます生活が苦しくなるわ…

毎月、3万8千円も借入金の返済をしているのに、貯金は9千円しかできないので将来とっても不安だわ…

これから、もっと生活費を切り詰め、家の増築は先送りして、借入金を減らしていかなきゃ!



《支出》

生活費(人件費・扶助費)	6万5千円(33%)
家の増改築(公共事業など)	2万7千円(14%)
子どもの教育費など(その他の事業費)	3万円(16%)
子どもへの仕送り(特別会計への繰出金)	2万5千円(13%)
貯金(基金積立金)	9千円(5%)
借入金の返済(公債費)	3万8千円(19%)